

栗田山 覚永寺

〒812-0038 福岡市博多区祇園町4-9
☎(092)281-6553 FAX(092)282-5754
住職：栗山 俊之



【沿革】覚永寺は元々筑前秋月、夜須郡栗田村にあった。1587（天正15）年、秋月氏が豊臣秀吉によって高鍋に転封された時、覚永寺常安は日向に同行し、称専寺を開いた。秋月に残った覚永寺は第1世となる明玄が住持していたが、慶長年間（1596～1615）那珂郡高宮村に、ついで明暦年間（1655～1658）に博多今熊町に移転した。その後、現在の地に移ったのは1920（大正9）年のことである。

《計画中の活動》

- ◆公開研修 親鸞聖人の生涯に学ぶ（不定期）
ご門徒および一般の方を対象に、親鸞聖人の生涯とその教えについて学ぶ研修会を行う。講師は住職。

《現在、行っている活動》

- ◆公開講座 親鸞聖人の聖典に学ぶ（毎月25日）
ご門徒および一般の方を対象に、住職とともに親鸞聖人の著述を読みすすめ、その教えを学ぶ。
- ◆集 い（不定期）
住職が筑紫女学園の教員を兼務していることもあり、若い世代に寺院に親しんでもらうことを目的として、在学生や卒業生などを中心とした集い（勉強会・懇親会）をおこなっている。



親鸞聖人の教えから私自身や時代・社会のありようを見つめる場としての寺院を目指しています。
また、気軽にお立ち寄りいただけるようバリアフリーにし、加えてこれからの寺院を考え、屋上緑化や雨水利用、廃材やエコ素材の使用、床暖房や福祉トイレの採用などを試みました。

親鸞聖人750回大遠忌法要は、2011（平成23）年11月に勤修予定です。